

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学会津医療センター附属研究所漢方医学研究室では、本学倫理委員会にて承認された下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026年 3月

福島県立医科大学会津医療センター附属研究所漢方医学研究室
鈴木雅雄

■ 研究課題名

緩和ケア病棟入院がん患者の予後予測モデルの開発

■ 研究期間

2026年3月 ～ 2028年3月

■ 研究の目的・意義

進行がん患者様の正確な予後予測は、患者様やご家族、ならびに医療者が適切な治療やケアの方針を判断する上で重要です。これまでに予後予測能力を向上するため、さまざまな予測モデルが開発されてきましたが、多角的な観点から十分に性能評価が行われた予測モデルは限られています。そこで本研究では、緩和ケア病棟に入院した進行がん患者様について、入院後30日以内の予後を予測するモデルを開発し、その性能を多角的な観点から検証することを主目的とします。さらに、副次目的として、予測モデルで用いられる臨床所見について、その分布および時間的推移を検討し、モデル結果の理解を深めることを目指します。

■ 研究対象となる方

2013年5月から2025年11月に福島県立医科大学会津医療センター緩和ケア病棟に初回入院された18歳以上の進行がんの患者様を対象とします。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から、背景情報、症状、身体所見、血液検査所見、どのような転帰をたどられたか、などのデータを収集します。収集したデータを用いて入院後30日以内の予後を予測するモデルを開発し、その性能を検証します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026年4月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学会津医療センター附属研究所漢方医学研究室であり、研究責任者は会津医療センター附属研究所漢方医学研究室 鈴木雅雄です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学会津医療センター附属研究所漢方医学研究室で利用し解析を行います。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、診療情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに診療情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒969-3482 福島県会津若松市河東町谷沢前田2 1 番地 2

公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター附属研究所漢方医学研究室 担当 加用拓己

電話：0242-75-2100（内線 2029） FAX：0242-275-2568

e-mail：k-takumi@fmu.ac.jp